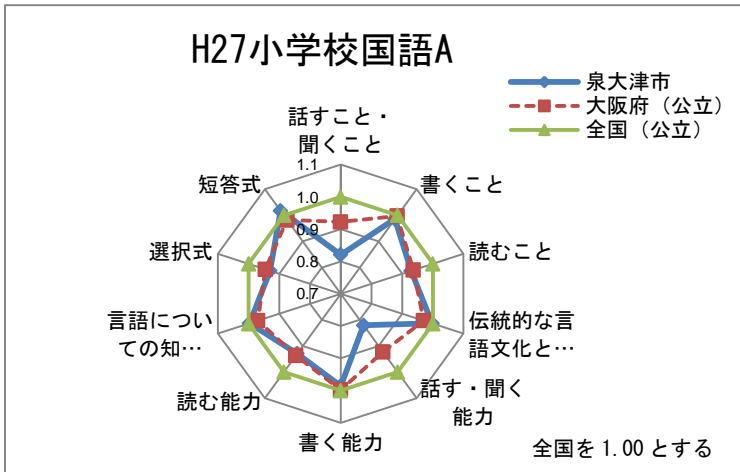


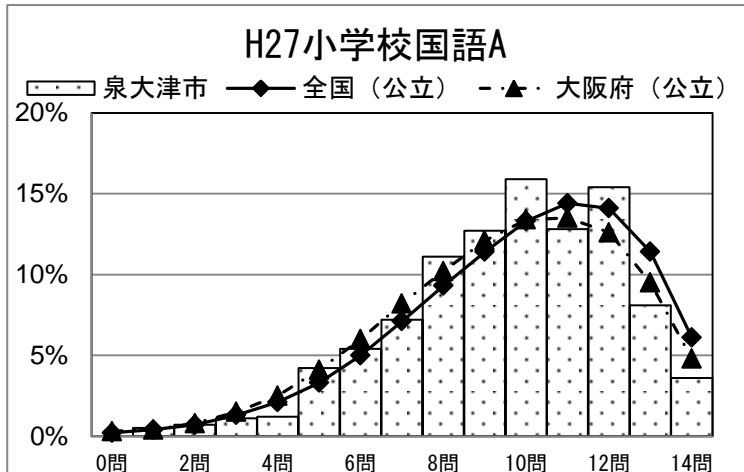
# 全国学力調査結果の詳細

## 小学校 国語 A (主として「知識」に関する問題)

領域・観点・問題形式別



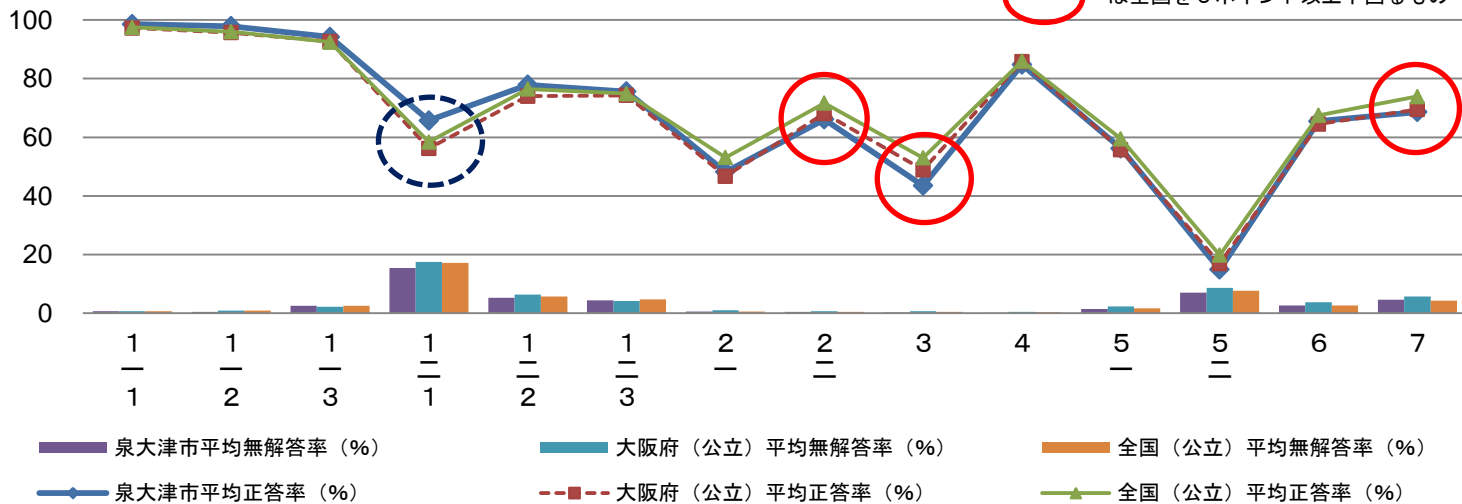
正答数分布



「話す」「聞く」において課題がある

上位層が少ない。全国・府の正答数11問を頂点とした山型分布となっているが、本市は10問と12問の2箇所を頂点とした分布になっている

正答率・無回答率比較



成果及び課題のみられた問題

- ◇漢字を読む・書くことは、相当数の児童ができています[1-1・2・3][1 二 1]
- ◆文を構成する主語と述語との照応\*関係を捉えることに課題がある[2 二]  
(※照応とは二つのものが互いに対応し、関連すること)
- ◆話の内容に対する聞き方を工夫することに課題がある[3]
- ◆新聞のコラムを読んで、表現の工夫を捉えることに課題がある[5 二]
- ◆作品募集の案内の中から、必要な情報を読み取ることに課題がある[7]

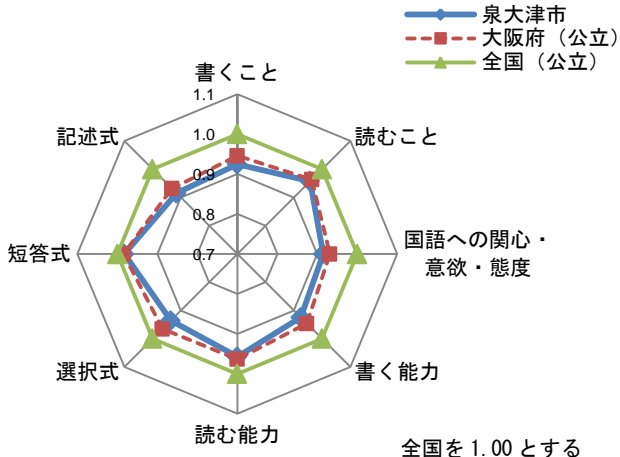
◇ : 成果 ◆ : 課題  
[ ] : 設問番号

# 小学校 国語 B

(主として「活用」に関する問題)

## 領域・観点・問題形式別

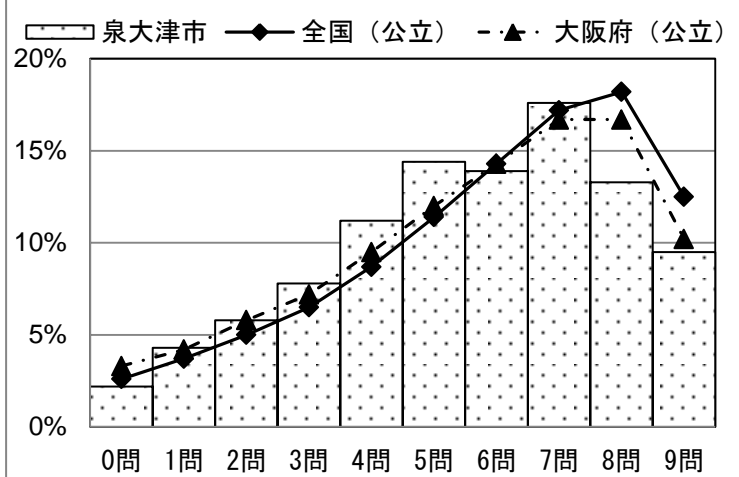
### H27小学校国語B



「記述式」となる「書く」「国語への関心・意欲・態度」において課題がある

## 正答数分布

### H27小学校国語B

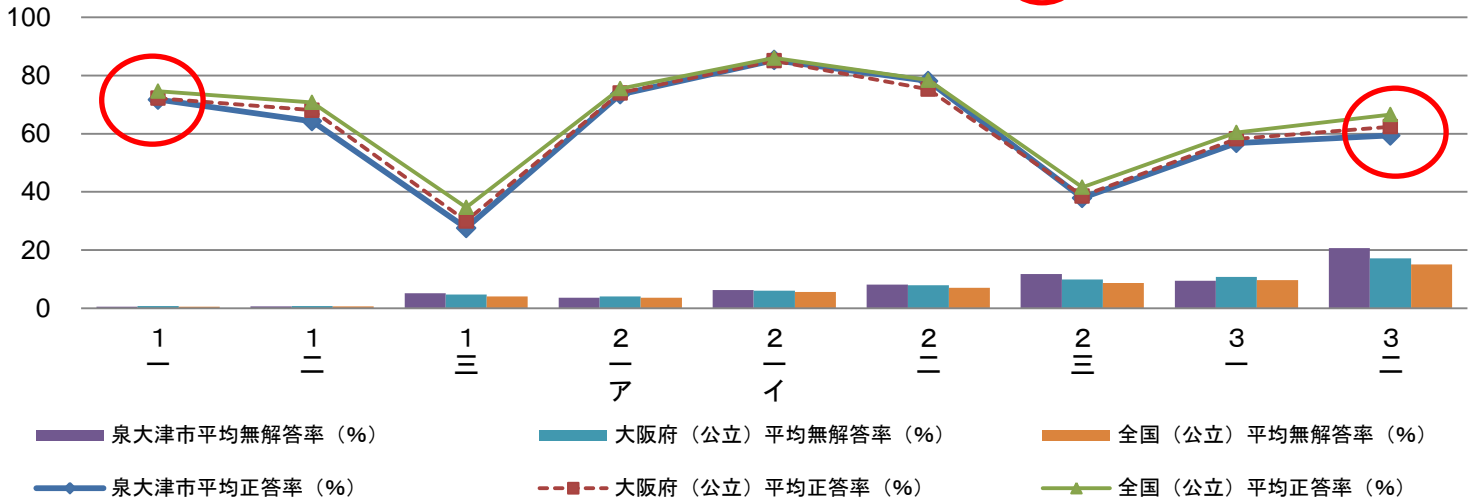


上位層が少ない。全国・府は正答数8問を頂点とした山型分布であるが、本市は正答数7問が頂点になっている

## 正答率・無回答率比較

### H27小学校国語B

○ は全国を5ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

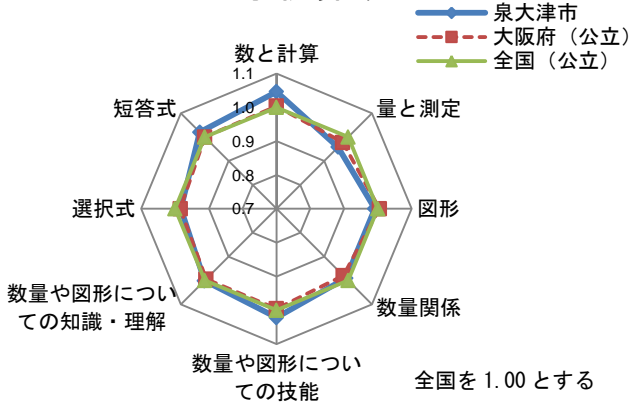
- ◆ 目的や意図に応じ、新聞の割り付けをしたり、記事に見出しを付けたり、取材した内容を整理しながら記事を書くことに課題がある[1一・二・三]
- ◆ 文章と図を関係付けて、自分の考えを書くことに課題がある[2三]
- ◆ 登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読し、その工夫を書くことに課題がある[3二]

# 小学校 算数 A

(主として「知識」に関する問題)

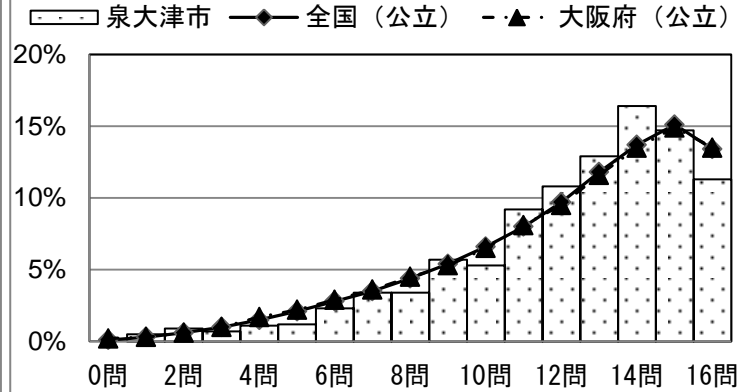
## 領域・観点・問題形式別

### H27小学校算数A



## 正答数分布

### H27小学校算数A



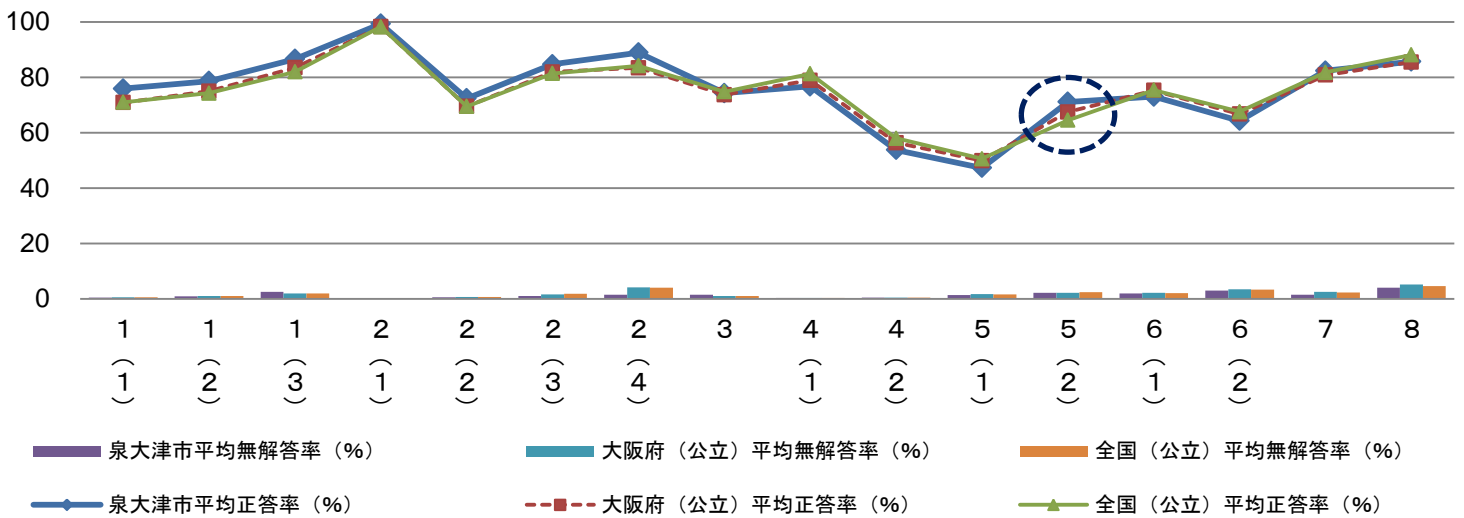
「数と計算」「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」において全国と同程度である

中位層が多い。正答数は全国と同程度であり、全国・府の正答数15問を頂点とした山型分布に対して本市は14問を頂点としている

## 正答率・無回答率比較

### H27小学校算数A

○ は全国を5ポイント以上上回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

◇整数・分数の計算をすることは、相当数の児童ができています[1 (1)・(2)・(3)][2 (1)]

◇円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることは、相当数の児童ができています[5 (2)]

◆180度よりも大きい角のおよその大きさを、2直角、3直角を基に捉えることに課題がある[4 (1)]

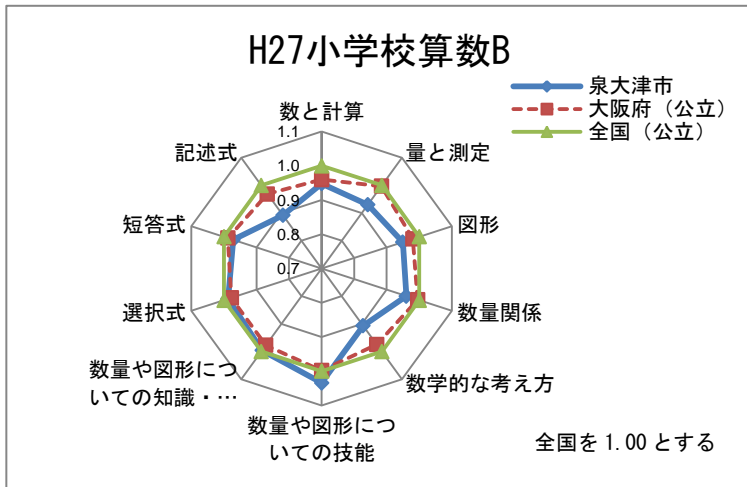
◆分度器を用いて、180度よりも大きい角の大きさを求めることに課題がある[4 (2)]

◆示された三角形が二等辺三角形になる根拠を円の性質と関連付けて判断することに課題がある[5 (1)]

# 小学校 算数 B

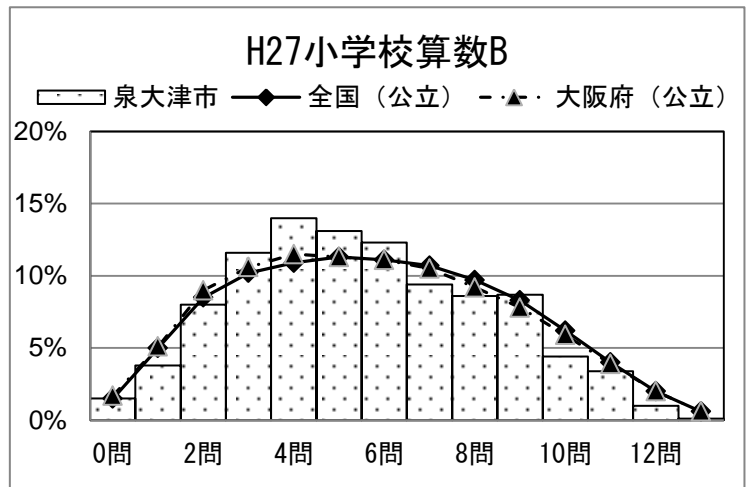
(主として「活用」に関する問題)

## 領域・観点・問題形式別



「数学的な考え方」「記述式」において課題がある

## 正答数分布

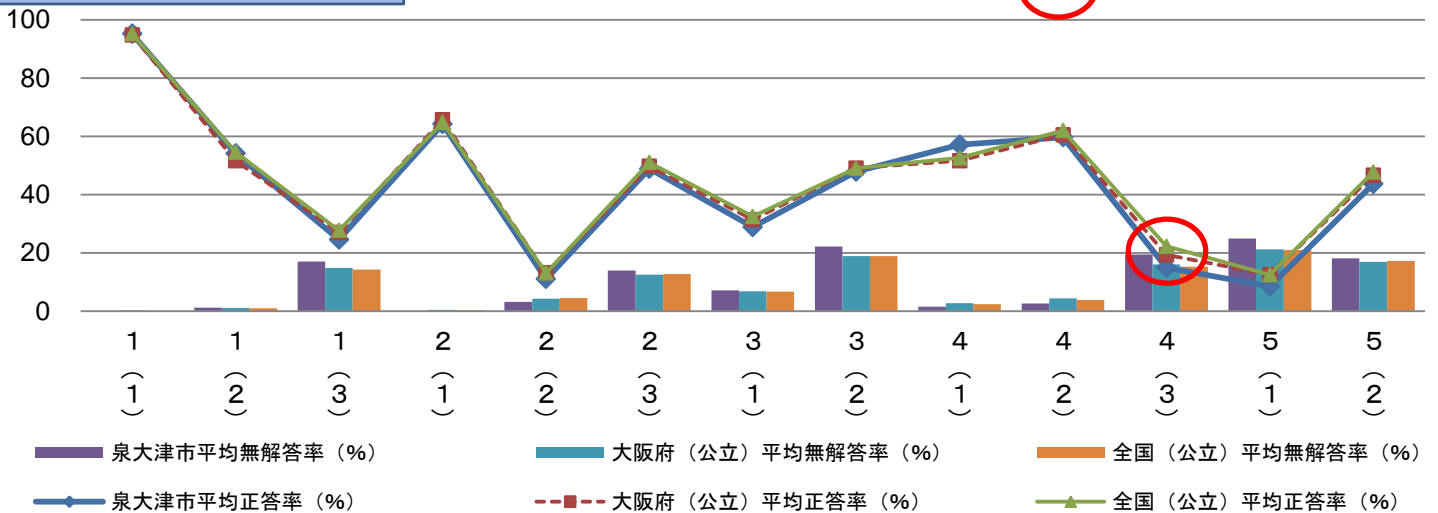


上位層が少ない。全国は正答数5問を頂点とした山型分布に対して本市は府同様4問を頂点としている

## 正答率・無回答率比較

## H27小学校算数B

○ は全国を5ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

◇平行四辺形の性質を基に、平行四辺形を構成することができる辺の組み合わせを正しく判断することは相当数の児童ができています[1 (1)]

◆示された情報から基準量を求める場面と捉え、比較量と割合から基準量を求めることに課題がある[2 (2)]  
 (20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く設問)

◆概数を用いた見積りの結果とそれに基づく判断を理解し、3000個集めればよい理由を記述することに大きな課題がある[4 (3)]

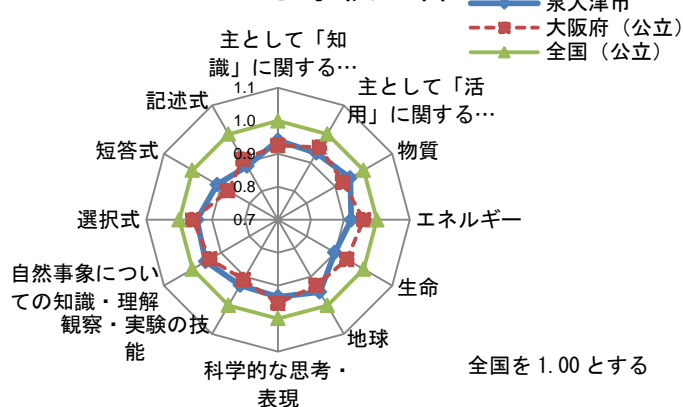
◆長方形の面積を2等分する考えを基に、分割された二つの図形の面積が等しくなる理由を記述することに大きな課題がある[5 (1)]

◆条件を変更した場面に面積を2等分する考えを適用して、示された部分の面積を求めることに課題がある[5 (2)]

# 小学校 理科

## 領域・観点・問題形式別

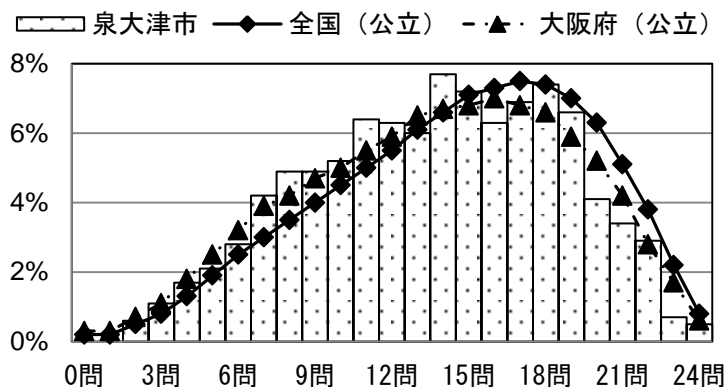
### H27小学校理科



全般的に全国・府より課題があり、「記述式」においては特に課題である

## 正答数分布

### H27小学校理科

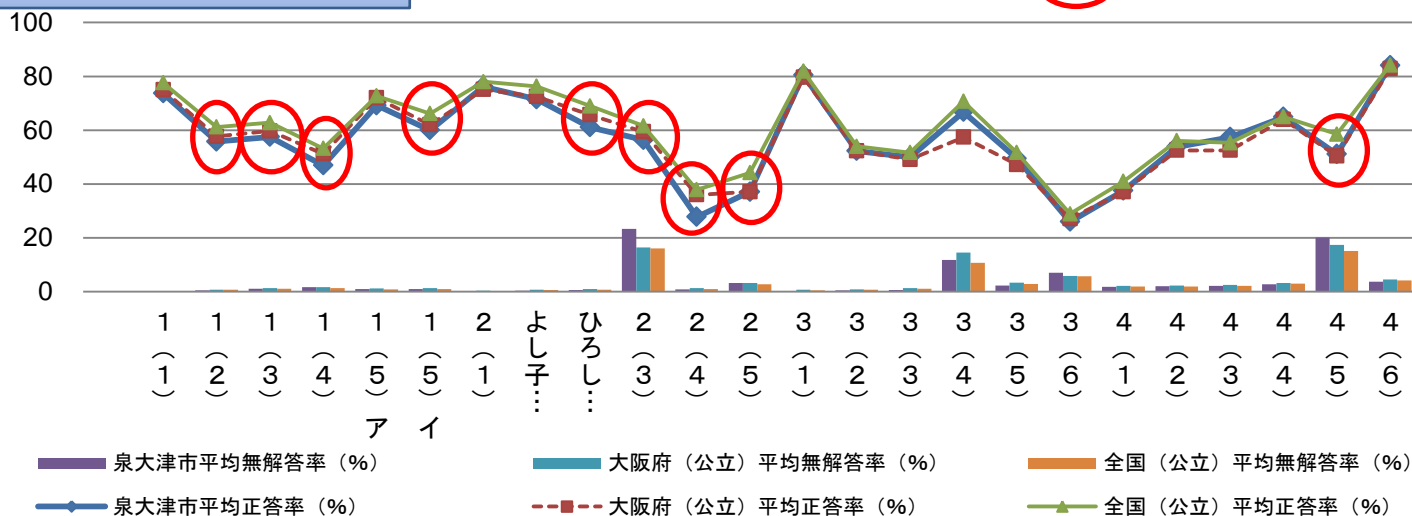


低位層が多い。全国は正答数17問、府は16問を頂点とした山型分布に対して本市は14問と18問の2箇所を頂点とした分布をしている

## 正答率・無回答率比較

### H27小学校理科

○ は全国を5ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

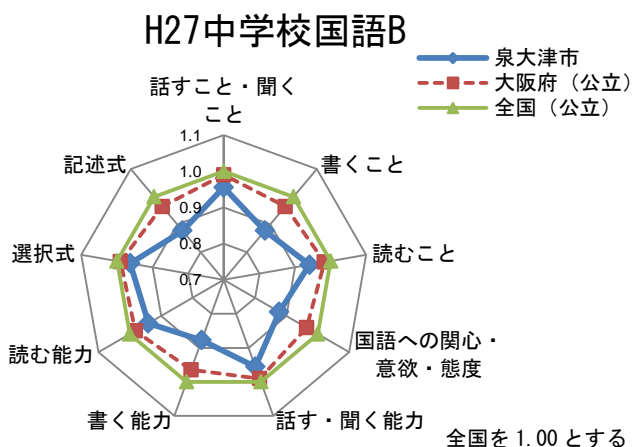
- ◆振り子の運動の規則性を振り子時計の調整の仕方に適用できることに課題がある[1 (2)]
- ◆熱膨張が小さい金属について、グラフを基に考察して分析した内容を記述することに課題がある[1 (3)]
- ◆電磁石と磁石の同極が退け合う性質を振り子が左右に等しく振れる仕組みに適用することに課題がある[1 (4)]
- ◆電磁石の働きを利用した振り子について、試行した結果を基に自分の考えを改善することに課題がある[1 (5)イ]
- ◆生物の成長に必要な養分のとり方について、調べた結果を視点をもって考察して分析することに課題がある[2 (2)]
- ◆顕微鏡の名称や顕微鏡の適切な操作方法を身に付けていることに課題がある[2 (3)・(4)]
- ◆植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して、その内容を記述することに課題がある[2 (5)]
- ◆水が水蒸気になる現象について、科学的な言葉や概念を理解することに課題がある[4 (5)]



# 中学校 国語 B

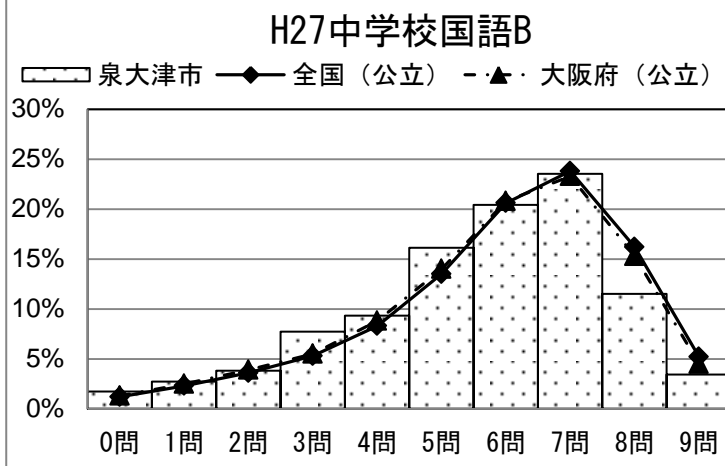
(主として「活用」に関する問題)

## 領域・観点・問題形式別



全般的に全国・府より課題があり、「記述式」においては特に課題である

## 正答数分布

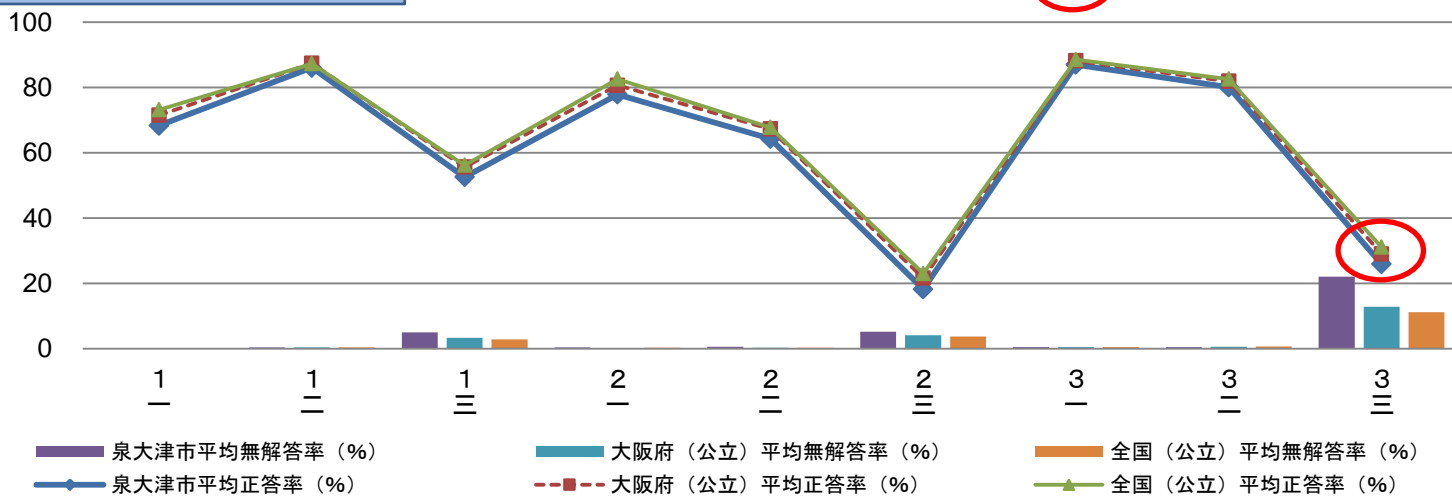


上位層が少ない。全国・府と同様に正答数7問を頂点とした山型分布をしている

## 正答率・無回答率比較

### H27中学校国語B

○ は全国を5ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

- ◆ 複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くことに課題がある[2三]
- ◆ 文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある[3三]

### 【中学校国語 指導改善のポイント】

話すこと・聞くこと：相手や目的、状況に応じて話す指導の工夫

書くこと：伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書く指導の工夫

根拠を明確にして自分の考えを書く指導の工夫

読むこと：多様な情報に触れながら、自分の考えをもつ指導の工夫

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項：

言葉への関心を高め、言語感覚を豊かにする指導の工夫

### 【留意すべき問題】 2三 情報を関連させて読む

・ 問題の概要：資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように関わっていきたいか、自分の考えを書く

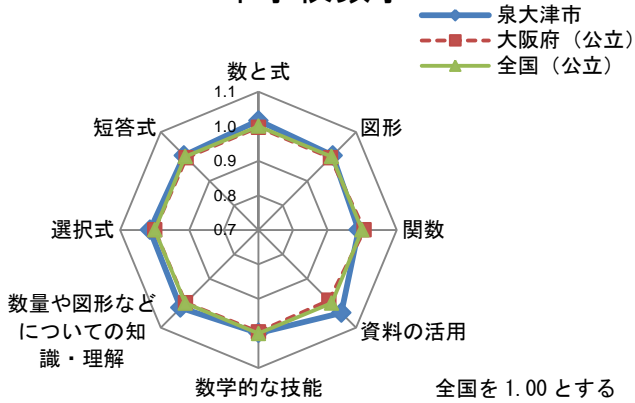
・ 解答条件：3種類の資料のうち2つを選び、内容を取り上げて具体的に書く。80字以上120字以内。

# 中学校 数学 A

(主として「知識」に関する問題)

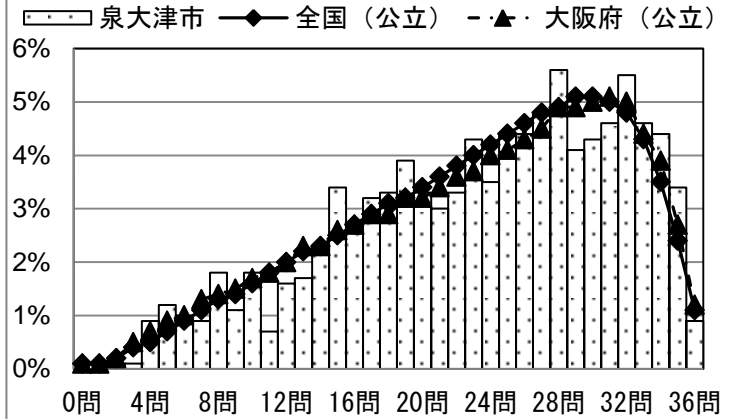
## 領域・観点・問題形式別

### H27中学校数学A



## 正答数分布

### H27中学校数学A



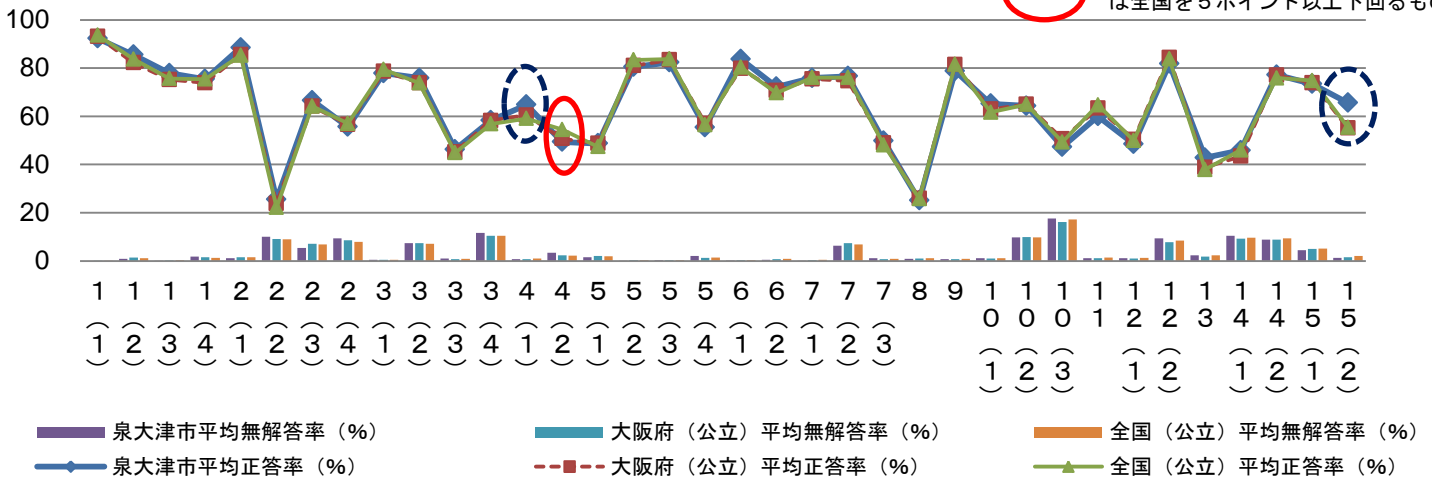
全般的に全国・府より課題があり、「記述式」においては特に課題である

上位層が多い。全国は正答数 17 問、府は 16 問を頂点とした山型分布に対して本市は凸凹した分布をしている

## 正答率・無回答率比較

### H27中学校数学A

○ (blue dashed) は全国を 5 ポイント以上上回るもの  
 ○ (red solid) は全国を 5 ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

- ◇一次式の減法の計算は相当数の生徒ができて  
いる[2 (1)]
- ◇同位角の意味を理解することは相当数の生徒  
ができて[6 (1)]
- ◆数量の関係を文字式に表すことに課題がある  
[2 (2)]
- ◆平行移動した図形をかくことに課題がある  
[4 (2)]
- ◆証明の必要性と意味を理解することに課題が  
ある[8]

### 【中学校数学 指導改善のポイント（重視・充実すべき活動）】

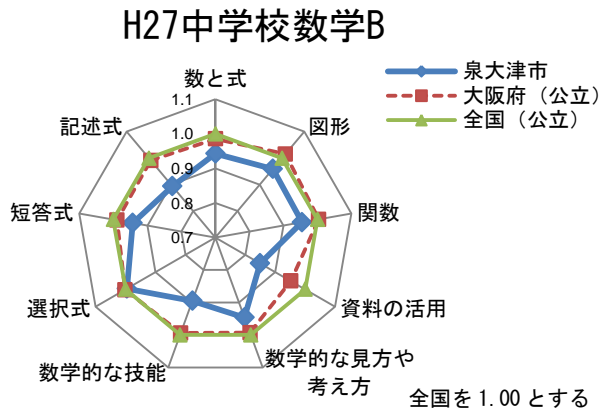
- 数と式：
  - ・事柄や数量の関係を捉え、その関係を文字式に表す活動
  - ・構想を立て、根拠を明確にして事柄が成り立つ理由を説明する活動
- 図形：
  - ・証明の必要性と意味を、帰納と演繹の違いに着目して捉える活動
  - ・図形の性質に着目し、数学的な表現を用いて問題解決の方法を説明する活動
- 関数：
  - ・グラフの傾きの意味を捉え、具体的な事象に関連付けて解釈する活動
  - ・数学的な解釈に基づいて、事柄が成り立つ理由を説明する活動
- 資料の活用：
  - ・多数回の試行を通して、その結果から得られる確率の意味を捉える活動
  - ・資料の傾向を的確に捉え、数学的な表現を用いて判断の理由を説明する活動



# 中学校 数学 B

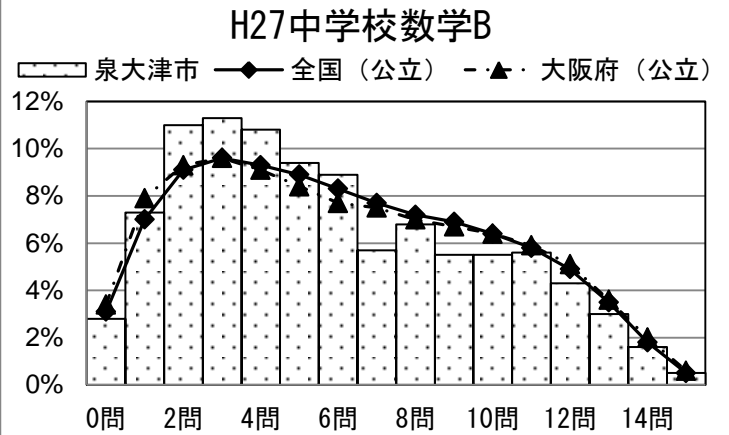
(主として「活用」に関する問題)

## 領域・観点・問題形式別



全般的に全国・府より課題があり、「記述式」においては特に課題である

## 正答数分布

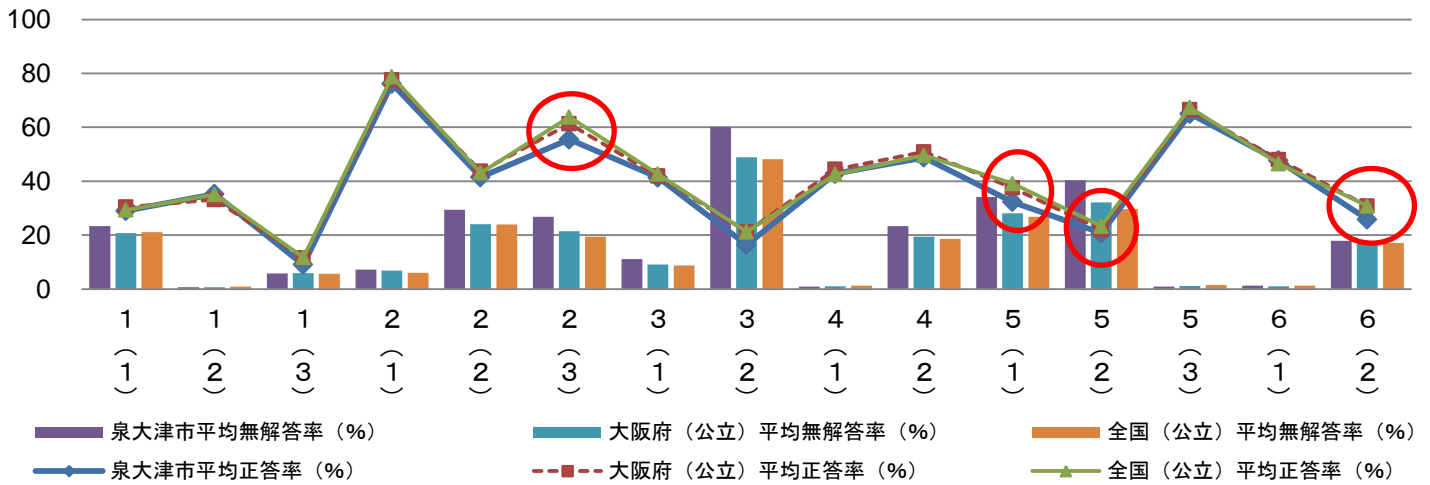


上位層が少ない。全国・府と同様に正答数3問を頂点とした山型分布をしている

## 正答率・無回答率比較

### H27中学校数学B

○ は全国を5ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

- ◆事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することに課題がある[2 (2)]
- ◆発展的に考え、予想した事柄を説明することに課題がある[2 (3)]
- ◆図形に着目して考察した結果を基に、問題解決の方法を図形の性質を用いて説明することに課題がある[3 (2)]
- ◆与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することに課題がある[5 (1)]
- ◆資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある[5 (2)]
- ◆与えられた表や式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することに課題がある[6 (2)]

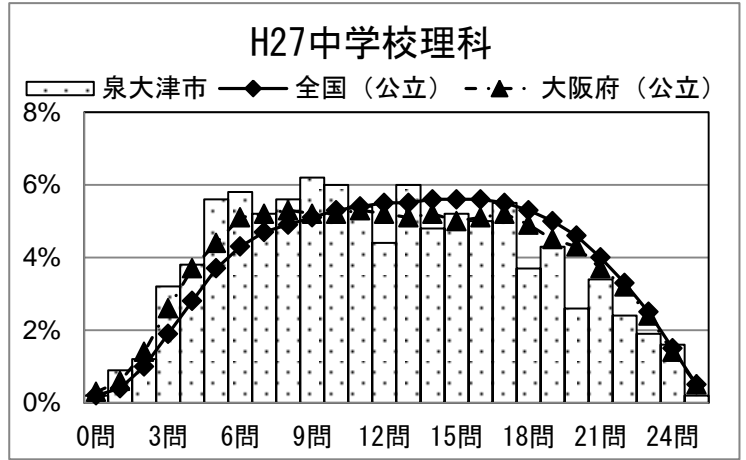
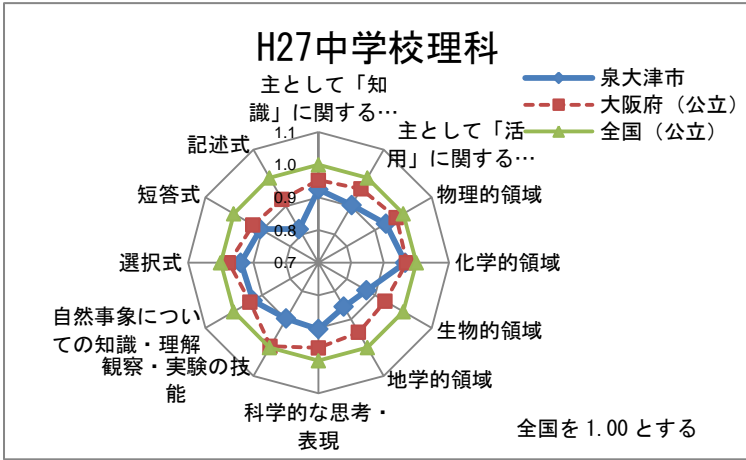
### 【留意すべき問題】 5 (2) 情報の適切な選択と判断 (落とし物調査)

- ・問題概要：2回目の調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言いきれないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する
- ・解答条件：グラフの1回目と2回目の調査結果を比較して説明すること

# 中学校 理科

## 領域・観点・問題形式別

## 正答数分布



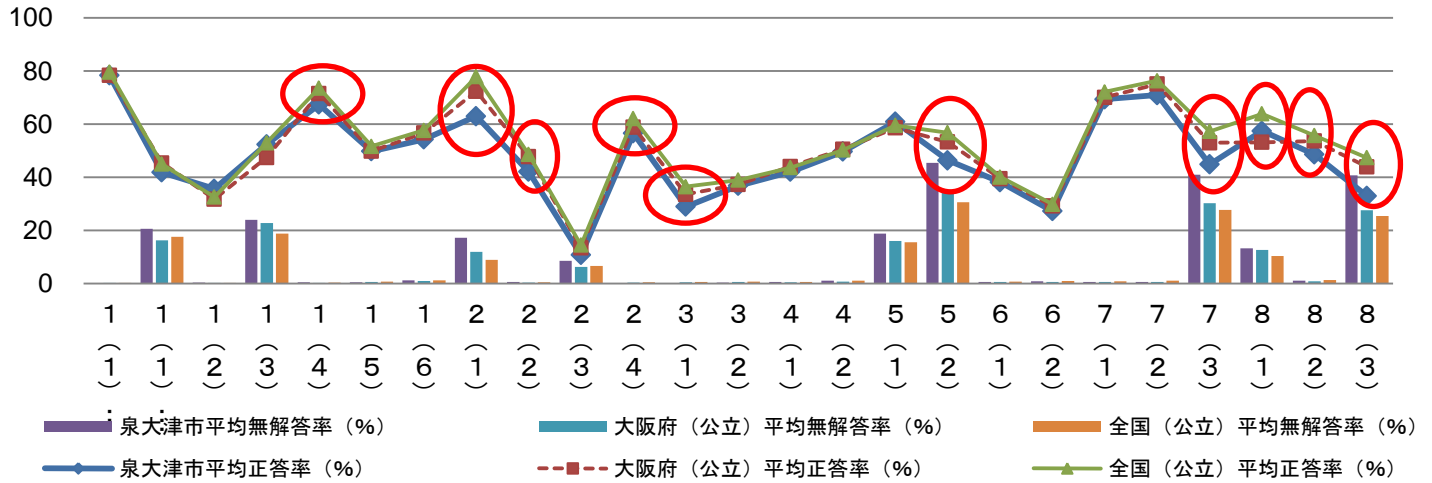
全般的に全国・府より課題があり、「記述式」においては特に課題である

低位層が多い。全国は正答数14～16問、府は8問を頂点とした緩やかな山型分布に対して本市は凸凹した分布をしている

## 正答率・無回答率比較

## H27中学校理科

○ は全国を5ポイント以上下回るもの



## 成果及び課題のみられた問題

- ◆ 二酸化炭素の体積を量る場面において、水上置換法では正確に量れない理由を説明することに課題がある[1 (3)]
- ◆ グラフを分析して解釈し、化学変化について正しく読み取ることに課題がある[1 (4)]
- ◆ 天気記号から風力を読み取ること、風向を読み取り、風向計を使って風向を観測することに課題がある[2 (1)・(2)]
- ◆ 気圧の変化で菓子袋が膨らむことについてモデルを使った実験を計画することに課題がある[2 (4)]
- ◆ 露点を測定する場面において、最も高い湿度の時刻を指摘することに課題がある[3 (1)]
- ◆ 技術の仕組みを示す場面において、スイッチの入り切りによる磁界の変化を説明することに課題がある[5 (2)]
- ◆ 見いだした問題を基に、適切な課題を設定することに課題がある[7 (3)]
- ◆ 背骨のある動物を、セキツイ動物と表すことに課題がある[8 (1)]
- ◆ 平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明することに課題がある[8 (2)]
- ◆ 他者の考察を検討して改善し、課題に対して適切な（課題に正対した）考察を記述することに課題がある[8 (3)]